

## ◆ 今週のコメント

- マラリアの報告が1例(20歳代男性)あり、症状は発熱、悪寒、頭痛です。推定感染地域は国外(ウガンダ)で、推定感染経路は蚊媒介です。本年の累積報告数は3例となっています。
- ジアルジア症の報告が1例(60歳代男性)あり、症状は腹部不快感、下痢、嘔吐です。本年の累積報告数は4例となっています。
- 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は0.69(29例)となり、前週 0.50(21例)から増加しました。京都市過去5年平均値を2週連続で上回っています。

## ◆ 今週のトピックス:<B型肝炎>

- 平成28年10月1日からB型肝炎ワクチンが、平成28年4月1日以降に生まれた生後1歳未満の乳児を対象に定期接種化されます。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- 二類:結核 3例(肺結核 1例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 なし  
【1月以降の累積報告数 241例(肺結核 128例, その他結核 52例, 潜在性結核感染者 61例)うち喀痰塗抹陽性 59例】
- 四類:マラリア(熱帯熱) 1例【1月以降の累積報告数 3例】
- 五類:アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 1例【1月以降の累積報告数 10例】
- 五類:ジアルジア症 1例【1月以降の累積報告数 4例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	3.40	143
	② 流行性耳下腺炎	1.14	48
	③ 手足口病	0.86	36
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.81	34
	⑤ 突発性発しん	0.71	30
眼科	流行性角結膜炎	0.30	3

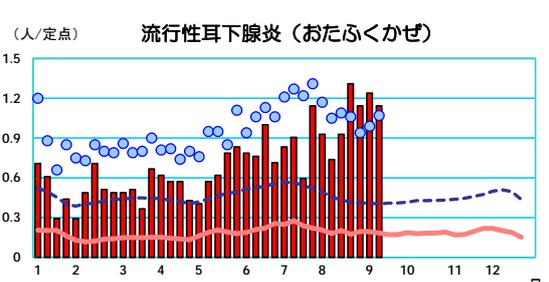
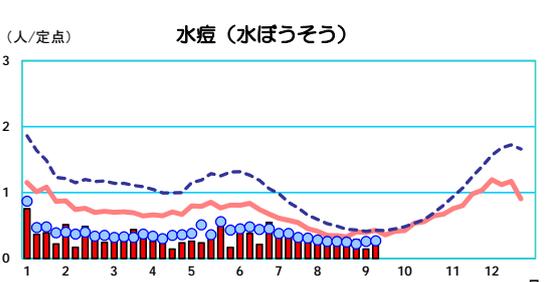
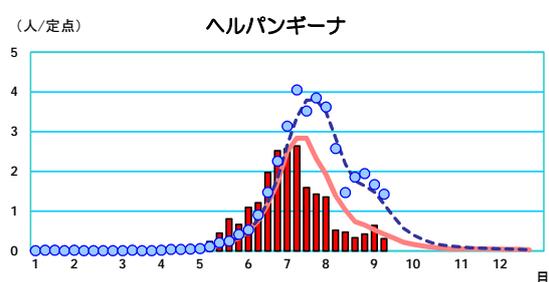
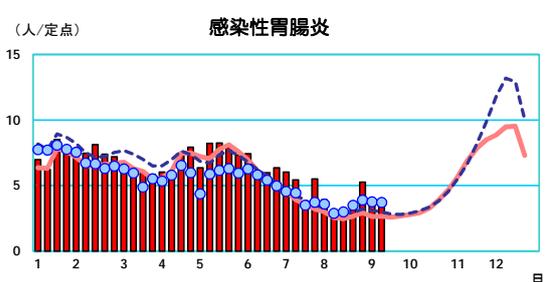
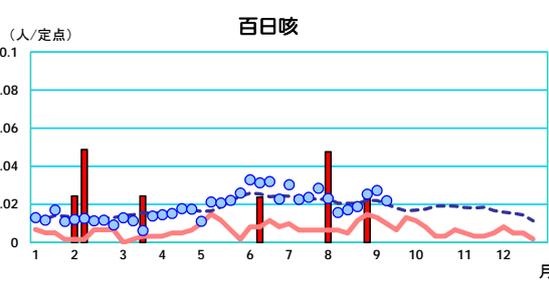
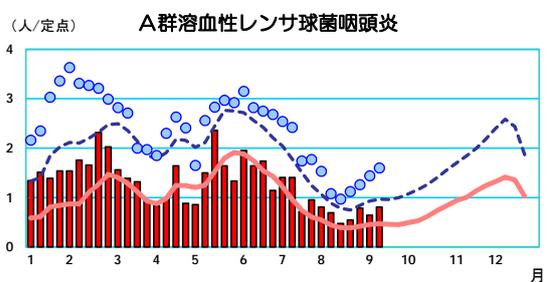
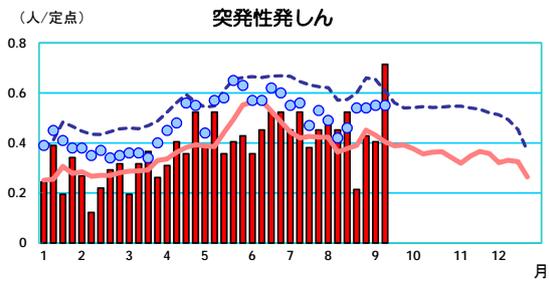
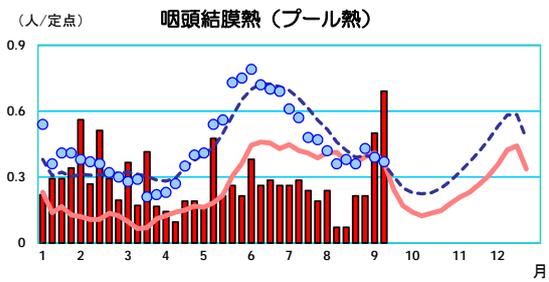
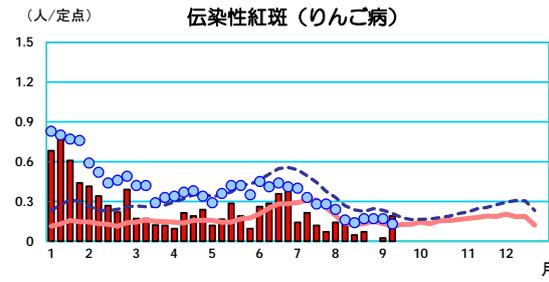
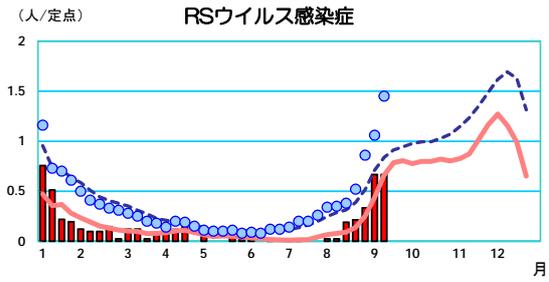
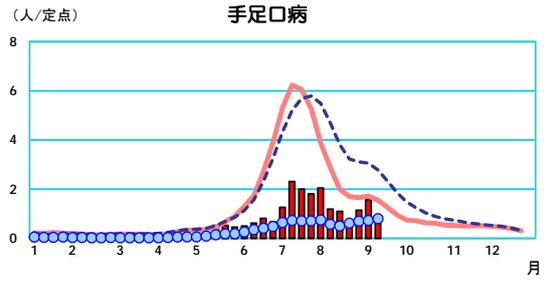
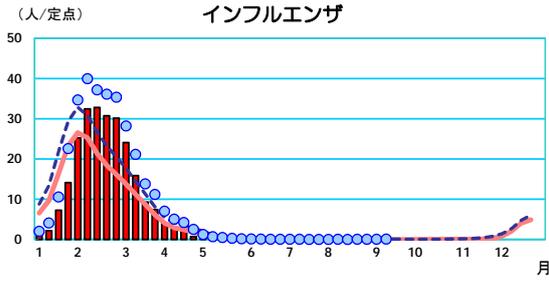
## 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<B型肝炎>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは、平成28年9月21日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

# インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成28年）



# 第37週(9月12日～9月18日)トピックス: <B型肝炎>

平成28年10月1日からB型肝炎ワクチンが、平成28年4月1日以降に生まれた生後1歳未満の乳児を対象に定期接種化されます。B型肝炎は、B型肝炎ウイルス(HBV)の感染によって引き起こされ、主にHBV感染者の血液や精液等の体液を介して感染します。HBV感染後の経過には一過性感染と持続感染があり(図1)、感染年齢によって異なります。成人の初感染の多くは一過性感染で、全身倦怠感、食欲不振等の症状を急性に発症しますが、一般に予後良好です。一方、持続感染の多くはHBVに感染している母親からの垂直感染または乳幼児期の水平感染で、持続感染者の大部分は無症候性キャリアとなり、このうち一部の人は慢性肝疾患(慢性肝炎・肝硬変・肝癌)に移行します。日本では、1986年から母子感染防止事業により垂直感染は大幅に減少したものの、胎内感染や妊婦検診漏れ等により適切な処置を受けないまま、対象者の10%が無症候性キャリア化したと報告されています。2016年10月からの定期接種化により、キャリア化しやすい小児期に抗体を獲得することで慢性肝疾患を予防することができ、さらに、小児から大人への感染を防ぐ効果も期待できるといわれています。

京都市における過去10年間のB型肝炎の累積報告数(慢性肝疾患、無症候性キャリア及びこれらの急性増悪例は含まない。)は27例で、年別男女別報告数をみると男性25例、女性2例となっています(図2)。診断時の年齢階級別では、20～30歳代が全体の7割以上を占め(図3)、推定感染地域は約9割が国内です(図4)。推定感染経路の多くが性的接触となっています(図5)。本疾患をはじめ、性行為による感染予防にはコンドームの使用が有効です。

○京都市情報館

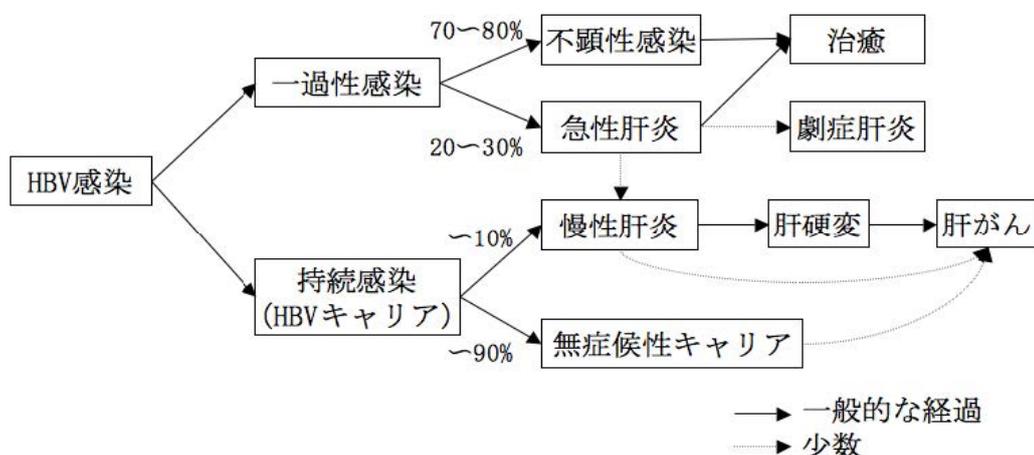
【広報資料】平成28年10月1日からB型肝炎の予防接種が定期接種化されます。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000202989.html>

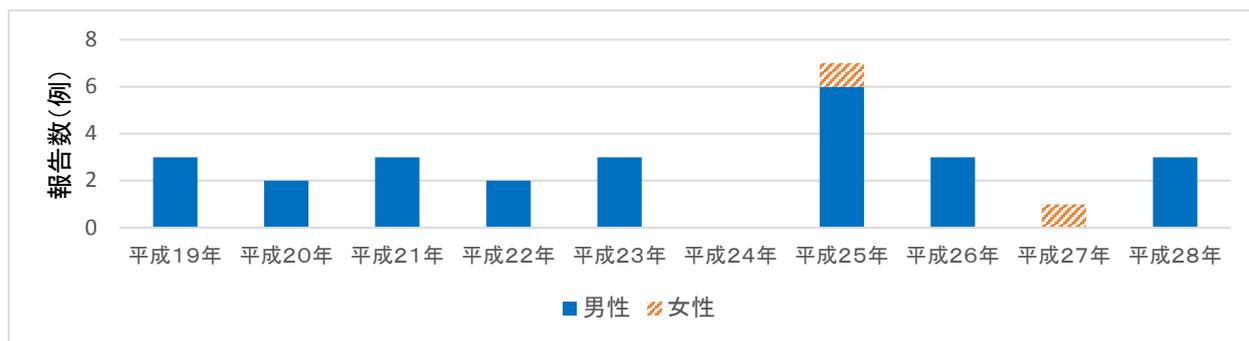
【京都市が実施する定期の予防接種について(子どもの予防接種/協力医療機関検索はこちら)】

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000130799.html>

(図1)HBV感染後の経過(※)



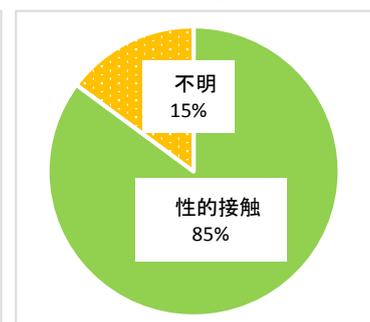
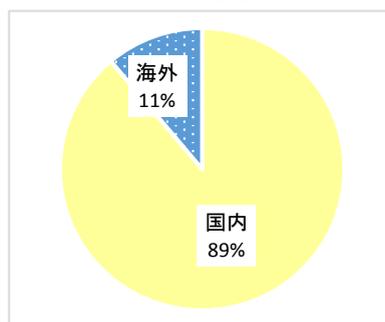
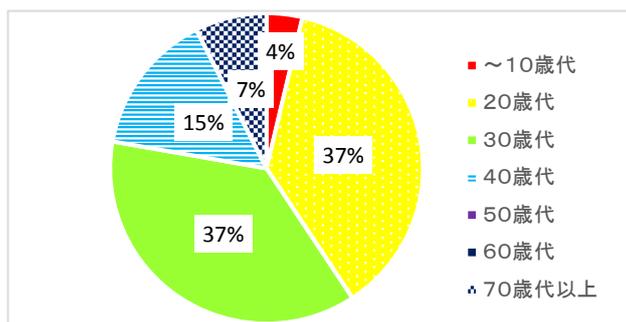
(図2)京都市の過去10年間における年別男女別報告数(平成19年～平成28年37週)



(図3)診断時の年齢階級別

(図4)推定感染地域

(図5)推定感染経路



(※)厚生労働省ホームページ「B型肝炎ワクチンに関するファクトシート(平成22年7月7日版)」(国立感染症研究所)

(<http://www.mhlw.go.jp/stf2/shing2/2r9852000000bx23-att/2r9852000000bxqf.pdf>) から引用(平成28年9月20日閲覧)

T3201

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第37週

疾病,行政区別報告数

平成28年9月12日～平成28年9月18日

データ入手日:平成28年9月21日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計	-	3	-	3	3	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	3	-	3	3	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	1	3	1	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	1	3	2	38	2	4	-	3	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
中京	-	6	1	-	3	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	4	-	-	20	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	1	11	4	2	2	-	7	-	3	10	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	13	-	9	3	1	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	12	4	5	15	-	10	8	2	-	1	6	-	2	-	-	-	-	-	-
伏見	-	1	-	8	29	2	13	-	10	-	4	13	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	1	6	2	20	1	1	-	4	-	3	14	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	28	29	34	143	12	36	8	30	-	13	48	-	3	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点点あたり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計	-	0.75	-	0.75	0.75	0.25	-	-	0.25	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	0.75	-	0.75	0.75	0.25	-	-	0.25	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	0.33	1.00	0.33	0.33	0.67	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	0.25	0.75	0.50	9.50	0.50	1.00	-	0.75	-	-	0.25	-	1.00	-	-	-	-	-	-
中京	-	2.00	0.33	-	1.00	-	0.33	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	2.00	-	-	10.00	-	1.00	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	0.25	2.75	1.00	0.50	0.50	-	1.75	-	0.75	2.50	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	4.33	-	3.00	1.00	0.33	-	-	-	0.67	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	2.40	0.80	1.00	3.00	-	2.00	1.60	0.40	-	0.20	1.20	-	2.00	-	-	-	-	-	-
伏見	-	0.14	-	1.14	4.14	0.29	1.86	-	1.43	-	0.57	1.86	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	0.20	1.20	0.40	4.00	0.20	0.20	-	0.80	-	0.60	2.80	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	0.67	0.69	0.81	3.40	0.29	0.86	0.19	0.71	-	0.31	1.14	-	0.30	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3202

# 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第37週

年齢階級, 疾病別報告数

平成28年9月12日～平成28年9月18日

データ入手日:平成28年9月21日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RSウイルス感染症	年齢3	28	3	3	18	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		29	-	-	13	6	5	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		34	-	-	2	1	2	7	7	2	3	1	3	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		143	1	13	16	20	13	4	6	11	5	4	4	14	6	26	-	-	-	-	-	-	-
水痘		12	-	-	1	1	1	1	1	3	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		36	1	4	12	7	6	2	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		8	-	2	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		30	-	8	16	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		13	-	2	4	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		48	-	-	-	1	4	9	10	2	7	5	2	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RSウイルス感染症	年齢3	0.67	0.07	0.07	0.43	0.07	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		0.69	-	-	0.31	0.14	0.12	0.05	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.81	-	-	0.05	0.02	0.05	0.17	0.17	0.05	0.07	0.02	0.07	0.07	-	0.07	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		3.40	0.02	0.31	0.38	0.48	0.31	0.10	0.14	0.26	0.12	0.10	0.10	0.33	0.14	0.62	-	-	-	-	-	-	-
水痘		0.29	-	-	0.02	0.02	0.02	0.02	0.07	-	0.05	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.86	0.02	0.10	0.29	0.17	0.14	0.05	0.07	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.19	-	0.05	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.71	-	0.19	0.38	0.12	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.31	-	0.05	0.10	0.07	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		1.14	-	-	-	0.02	0.10	0.21	0.24	0.05	0.17	0.12	0.05	0.14	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	0.20	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第37週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成28年9月21日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		1	-	-	1	-	-
RSウイルス感染症		1	8	9	14	28	28
咽頭結膜熱		3	3	9	9	21	29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		29	20	23	33	27	34
感染性胃腸炎		125	122	151	221	157	143
水痘		14	9	13	12	6	12
手足口病		50	46	28	48	66	36
伝染性紅斑		7	2	3	-	1	8
突発性発しん		19	22	9	18	17	30
百日咳		-	-	-	1	-	-
ヘルパンギーナ		22	20	14	18	27	13
流行性耳下腺炎		31	39	55	48	52	48
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	3	4	2	2	3
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	2	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		304	296	318	425	404	384

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		0.01	-	-	0.01	-	-
RSウイルス感染症		0.02	0.19	0.21	0.33	0.67	0.67
咽頭結膜熱		0.07	0.07	0.21	0.21	0.50	0.69
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.69	0.48	0.55	0.79	0.64	0.81
感染性胃腸炎		2.98	2.90	3.60	5.26	3.74	3.40
水痘		0.33	0.21	0.31	0.29	0.14	0.29
手足口病		1.19	1.10	0.67	1.14	1.57	0.86
伝染性紅斑		0.17	0.05	0.07	-	0.02	0.19
突発性発しん		0.45	0.52	0.21	0.43	0.40	0.71
百日咳		-	-	-	0.02	-	-
ヘルパンギーナ		0.52	0.48	0.33	0.43	0.64	0.31
流行性耳下腺炎		0.74	0.93	1.31	1.14	1.24	1.14
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	0.30	0.40	0.20	0.20	0.30
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	2.00	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		7.38	9.23	7.88	10.26	9.77	9.37

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。